



12月16日(木)に年末の恒例行事『餅つき』を行いました。この日は天候に恵まれ、楽しく餅つきを行うことができました。今年もコロナウイルス感染予防の為、2グループに分かれて行いました。担当の先生から餅つきをする理由や、道具の紹介などのお話を真剣に聞いた後、みんなで元気いっぱい『もちつき』の歌をうたいました。その後各クラス2名ずつ餅をついていきました。園長先生やバスの運転手さんと一緒に「ぺったんぺったんぺったんこ〜！」の掛け声に合わせて力強く餅をつくことができました。見ているお友だちも一生懸命に掛け声を言ったり、応援をしている姿も見られ、大盛り上がりの餅つきとなりました。お米からお餅に変わる様子を実際に見て驚き、歓声が上がった後は、教室に戻って砂糖醤油に味付けしてくれたお餅を食べていきました。つきたてのお餅はとても美味しかったようで、お餅が伸びる様子を楽しんだり、たくさんおかわりをしたりと、とても嬉しそうでした。

また、今年は高齢者福祉施設「智泉の園」の方々が見に来て下さり、一緒になって餅つきの雰囲気を感じることができました！



お餅つきについてのお話を聞いたよ！





ぺったんぺったんぺったんこ〜!





みんなで作きたてのお餅を
たくさん食べたよ！

